

各学部、校内運営委員会で検討された改善策

項目・評価内容	番号	R5 年度末に出した改善案と今年度の実施状況	R6 来年度に向けての改善案
《 学校力 》 学部間の適切な 引継ぎ 一貫した教育 (小・中・高)	2	【引継ぎ】 ・丁寧^青に作成された書類をもとに引継ぎ^青を行っているが、写真^赤や動画等の提示^赤も加えながら、引継ぎ^赤内容や時期等を今後も精選・工夫し、より活用しやすいものにしていく。また、年間を通じて引継ぎ資料を丁寧^青に確認する。 →各部で個別の教育支援計画や引継ぎ資料を基に4月懇談で保護者と確認するとともに、校内でも小中連絡会、中高連絡会で、必要に応じて具体物の提示を受けながらの引継ぎを行った。 【一貫した教育】 ・小中高の接続について、各学部の保護者が他学部の様子を見ることができるよう行事等の機会をより充実する。 →昨年度同様に運動会、9月の全校参観日での喫茶コーナー、高等部の「卒業生の話を書く会」などに加え、PTA役員が「ミニきりりん」に企画、運営を行った。また、高等部の「卒業生の話を書く会」では、本校の学校運営協議会委員の藤原彰子氏より保護者向け講演(卒業後に向けて必要な力)を行い、昨年より多い保護者の参加を得た。 ・他学部の指導方針^青や実態^赤について理解が深まるように、教職員の校内での交流体験^青の在り方をより工夫したり、児童生徒同士の交流^赤の機会をより多く設定したりする。 →高等部の作業班と小中学部が協働して、系統的に作業体験や交流を行った。また、初任者を中心に、他各部での交流体験を実施した。	【引継ぎ】 ・保護者と確実に引き継ぐべき内容を年度末懇談で書面で共通確認し、丁寧^青に作成された書類とともに、写真や動画等の提示も加えながら、引継ぎ内容や時期等を今後も精選・工夫し、より活用しやすいものにしていく。また、年間を通じて引継ぎ資料を丁寧^青に確認する。 ・日常的に他学部の教職員と話ができる環境を設定する。 【一貫した教育】 ・学校運営協議会委員にも協力を仰ぎながら、小中高の接続について、保護者が各学部の様子を見たり、知ったりすることができるような行事等の機会をより充実する。 ・各学部の指導方針^青や実態^赤について教職員に明示するとともに、指導の段階を分かりやすく確認できる方法を検討する。 ・卒業後の姿をイメージできるように、職員に研修の機会を設ける。

※評価がA・B合わせて80%に満たない項目について、改善点を検討するようにしている。今年度は80%に満たない1項目について改善点を検討した。

- ・青字は、昨年度から出ている改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、今年度の改善案
- ・→を付して示している緑字は、今年度の実施状況

- ・青字は、昨年度から出ている改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、今年度の改善案